

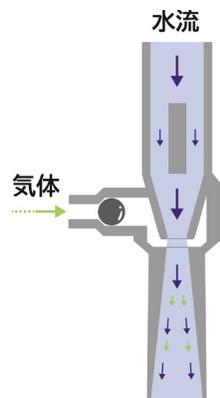
アスピレーターとは？

アスピレーターとは、水の流れによって気体の吸引・排気を行なう器具や装置のことで、エゼクターとも呼ばれています。

①水道蛇口直結式アスピレーター：水道の蛇口に直接取り付けでき、金属製やガラス、テフロン製の材質の製品。

②水循環式アスピレーター：貯水タンクを設置して、タンク内の水をポンプのモーターで高速循環させて減圧する。

アスピレーターで得られる真空度は水の蒸気圧に依存するため、水温によって異なります。例えば水温 20℃ であれば2,370Pa までしか到達しません。



アスピレーターの原理

水道の蛇口に直接取り付け、水道水を流すと一部流路が狭くなっている噴射口付近の圧力が下がり、吸引口から空気が吸い込まれる。

※ベルヌーイの定理「流れの早いところは 圧力（気圧）が低下」

①水道蛇口直結式アスピレーター



A-S2型

- 水道があれば手軽に減圧環境が得られる。
- 非常に安価。
- 到達真空度は水の蒸気圧以下にならない。
- 絶えず水道水を流し続けなければならない。
- 溶媒を吸引した場合、そのまま下水に排水される。

[製品の詳細はこちら](#)

②水循環式アスピレーター



A-1000S型

- 蛇口の無い所、水道圧が低い所でも使用可能。
- 吸引した溶媒などを垂れ流しにしない。
- 到達真空度は水の蒸気圧以下にならない。
- モーター発熱などで水温が上ると、真空度が悪くなります。
- 溶媒を吸引した場合はタンク内に溜まるため排水処理が必要。溜まった溶媒により真空度が悪くなります。

[製品の詳細はこちら](#)